

事務事業名	大東町地域福祉センター管理事業	所属部	大東総合センター	所属課	市民福祉課	
総合計画体系	政策名	〈Ⅲ〉支えあい健やかに暮らせるまち〈保健・医療・福祉〉		所属G	福祉G	
	施策名	〈24〉地域福祉の充実		担当者名	戸谷久美子	
	目的: 対象: 市民	意図	地域で支え合い、安心して暮らす。			
	基本事業名	〈070〉地域福祉の推進体制の充実		電話番号	0854-43-8162 (内線) 4012	
目的: 対象: 市民	意図	地域でつながりを持ち、支え合う。			予算科目	会計: 0:1:1:5:0:1 款: 大事業 大事業 目: 中事業 中事業 項: 0:5:1:0:0:1 事業名: 社会福祉施設管理事業 大東町地域福祉センター管理事業

1 現状把握【DO】

(1) 事業概要

① 事業期間
<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (H16 年度～)
<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度～ 年度)
② 事業内容 (期間限定複数年度事業は全体像を記述)
・指定管理による管理・運営、貸館業務を実施。 ・指定管理期間は平成30年度から令和2年度。 ・指定管理者は雲南市社会福祉協議会。

(2) 事務事業の手段・指標

手段	① 主な活動					
	R2年度実績 (R2年度に行った主な活動) ・指定管理団体への施設管理に関する監督・指導及び指定管理料の支払い。 ・計画的な施設設備の更新及び修繕。 ・指定管理更新業務	R3年度計画 (R3年度に計画する主な活動) ・指定管理団体への施設管理に関する監督・指導及び指定管理料の支払い。 ・計画的な施設設備の更新及び修繕。				
	② 活動指標	単位	H30年度 (実績)	R元年度 (実績)	R2年度 (実績)	R3年度 (計画)
	ア 監督指導回数	回	4	4	4	4
	イ					
	ウ					
	エ					

(3) 事務事業の目的・指標

目的	① 対象 (誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標	単位	H30年度 (実績)	R元年度 (実績)	R2年度 (実績)	R3年度 (計画)
	①施設利用者 (貸館、デイサービス等) ②大東町地域福祉センター	ア デイサービス利用者	人	6,892	6,828	7,120	7,100
		イ 貸館利用者数	人	990	1,912	1,478	1,400
		ウ					
② 意図 (対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標	単位	H30年度 (実績)	R元年度 (実績)	R2年度 (実績)	R3年度 (計画)	
①安心安全に利用出来る ②適正に維持管理する	ア 苦情処理件数	件	0	0	0	0	
	イ 施設利用による事故発生件数	件	0	0	0	0	
	ウ						

(4) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (2年度決算)	② コストの推移	単位	H30年度(決算)	R元年度(決算)	R2年度(決算)	R3年度(計画)	
指定管理料; 12,141千円	事業費内訳	国庫支出金	千円				
		県支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円	6,870	6,916	6,932	6,644
		一般財源	千円	5,050	5,840	5,209	5,591
		事業費計 (A)	千円	11,920	12,756	12,141	12,235
		人件費					
	正規職員従事人数	人	1	1	1		
	延べ業務時間	時間	24	24	24		
	人件費計 (B)	千円	104	102	101		
	トータルコスト(A)+(B)	千円	12,024	12,858	12,242		

(5) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 環境変化 (この事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどうか変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?)	② 改革改善の経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)	③ 関係者からの意見・要望 (この事務事業に対して市民、議会、事業対象者、利害関係者等からどんな意見や要望が寄せられているか?)
毎年4~5件程度の修繕を行っている。平成9年の建設から20年以上経過し耐用年数の問題もあるため、今後は計画的に更新工事や補修工事等を行っていく必要がある。	平成18年度から指定管理を行っている。 ・指定管理者から施設内の修繕要望があり計画的に行っている。	指定管理者から築後20年以上経過し施設内の修繕要望がある。

2 事後評価【SEE】

A 目的 妥当性	① 政策体系との整合性	この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？ 意図することが結びついているか？ <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている * 余地がある場合 →	見直し余地があるとする理由	
	② 公共関与の妥当性	なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して達成する目的か？ <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である * 余地がある場合 →		
	③ 対象・意図の妥当性	対象を限定・追加する必要はないか？意図を限定・拡充する必要はないか？ <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である * 余地がある場合 →		
B 有効性	④ 成果の向上余地	成果を向上させる余地はあるか？ 成果を向上させるため現在より良いやり方ははないか？ 何が原因で成果向上が期待できないのか？ <input type="checkbox"/> 向上余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない 理由	施設を適正に管理しており、安心安全に利用できている。	
	⑤ 廃止・休止の成果への影響	この事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？ <input type="checkbox"/> 影響無 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 理由	施設には、介護保険通所介護事業所（デイサービス）、障がい者共同作業所、大東図書館があり広く市民に利用されているため施設の廃止・休止した場合は福祉活動等に影響を与える。	
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性	目的達成には、この事務事業以外の手段（類似事業）はないか？ ある場合、その類似事業との統廃合・連携ができるか？ <input type="checkbox"/> 他に手段がある * ある場合 → <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる (具体的な手段や類似事業名) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない 理由	高齢者・障がい者が利用する地域福祉の拠点施設である。	
C 効率性	⑦ 事業費の削減余地	成果を下げずに事業費を削減できないか？（仕様や工法の適正化、住民の協力など） <input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 理由	指定管理施設である。管理・運営・貸館業務は指定管理者として雲南市社会福祉協議会が行っている。大東図書館の運営業務は（株）キラキラ雲南が業務委託として行っている。	
	⑧ 人件費（延べ業務時間）の削減余地	成果を下げずにやり方の工夫で延べ業務時間を削減できないか？ 正職員以外や外部委託ができないか？ <input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 理由	必要最小限の業務時間である。	
D 公平性	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地	事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？ 受益者負担が公平・公正か？ <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である 理由	誰でも利用できる施設であり公平公正である。	
評価 の 総 括	① 1次評価者としての評価結果		② 1次評価結果の総括（根拠と理由）	
	A 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	B 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	C 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	D 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり

3 今後の方向性【PLAN】

① 1次評価者としての事務事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	② 改革・改善による期待成果																					
地域福祉の拠点として施設を維持し、その管理方法として指定管理は引き続き行う。	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table> <p style="font-size: small; margin-top: 10px;">廃止・休止の場合は記入不要。 コストが増加(新たに費やし)で成果が向上しない、もしくはコスト維持で成果低下では改革・改善とはならない。</p>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		●	×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		●	×																		
	低下		×	×																		